資料3-5

# 認証申請に向けた取り組みの全体像（４月時点での整理）

## 1

**豊島区セーフコミュニティ推進協議会（100 人委員会）**

**（会長:区　長）**

町会・自治会、防犯・安全活動団体、
高齢者・障害者団体、青少年団体、ＰＴＡ、
大学、医師会等、商店街、商工団体、観光協会
警察、消防ほか

**特定分野ごとの対策委員会**

必要に応じて設置

**豊島区としての課題設定**

**「高齢者」と「子ども」は必須項目**

## 2

**地域診断**

**外傷の頻度・原因等を定期的に記録する仕組みづくり**

（外傷サーベイランス検討委員会）

**外傷データ収集・分析**

**既存データ収集・分析**

**アンケート調査・分析**

## 3

**セーフティプロモーションの現状整理**

**プロモーションの評価と改善**

年齢層と環境のマトリックスで整理

| | 乳幼児 | 子ども | 成人 | 高齢者 |
|---|---|---|---|---|
| 交通 | | ● | ○ | ● |
| 家庭 | ○ | ● | | |
| 仕事・職場 | | | ● | |
| 余暇 | | | ○ | |
| 学校 | | ● | | |
| 公共施設 | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 犯罪・暴力 | | ○ | | |
| 自殺 | | | ○ | |
| 災害 | ○ | ○ | ○ | ● |

**セーフティプロモーション活動の効果を測定・評価する仕組みづくり**

## 4

**特定分野の重点事業**

**全区型**

**ポイント型**

**セーフスクール**

（単独でもＷＨＯの認証制度）

**総合型のモデル地区**

**モデル地区＋協議体**

（地域協議会、区民ひろばの単位を想定）

## 5

**コーディネーター**

**白石　陽子　氏**

・認証センター（韓国）コーディネーター
・マチュールライフ研究所　取締役

**アドバイザー**

**衛藤　　隆　氏**

・日本子ども家庭総合研究所　母子保健研究部長
・日本セーフティプロモーション学会　理事長

**石附　　弘　氏**

・国際交通安全学会　専務理事
・日本市民安全学会　会長

## 6

**広報戦略による気運の醸成**

**健康政策、コミュニティ政策との連携**

**職員の学習**

**国内及び国際的なセーフコミュニティネットワークへの継続的な参加**

**庁内組織　セーフコミュニティ推進本部**